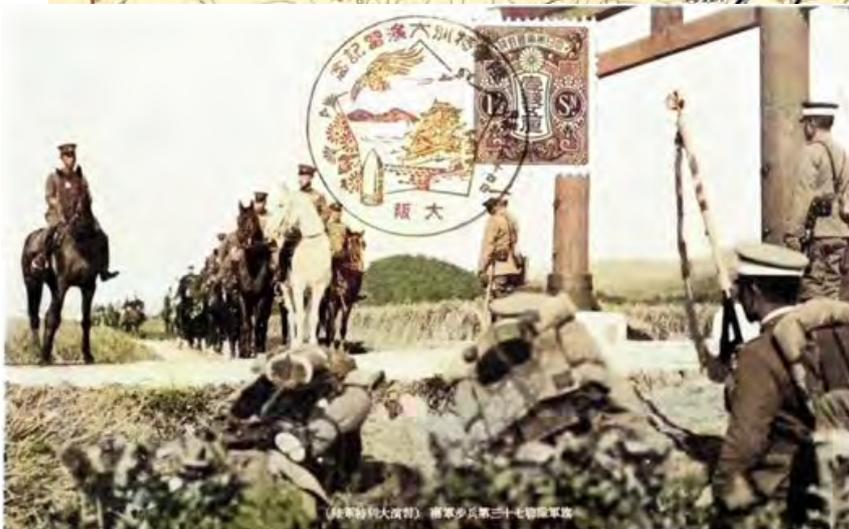


昭和 7 年陸軍特別大演習 於奈良・大阪



期間：2018年3月31日(土)～7月29日(日)

解説

演習とは軍事訓練のことで、今日の自衛隊が専用施設である演習場で訓練するのと違って、戦前の日本では一般の道路や民有地をも使った演習がさかんに行われていた。「特別大演習」は軍の大元帥であった天皇が参加する演習を指し、明治後期以降、戦時などを除いて毎年秋に全国各地のどこかで行われており、年中行事化していた。演習に行幸を伴う意味は大きく、有力者や篤行者への拝謁、国民による奉送迎、直接の行幸がなくてもその土地の工場や学校への侍従派遣、関係者への賜餐(天皇臨席での食事会)等が行われ、警備も格段と強化される。

まずは、『陸軍特別大演習奈良県記録』や『昭和天皇実録』等から演習の経過をたどってみよう。

演習は、笠置や奈良市といった大和平野北端から南進する北軍(第3・16師団)と、五條や河内長野方面から北上する南軍(第4・5師団)が法隆寺―丹波市(現天理)を結ぶ線でまず11月11日に衝突するという想定で行われた。そのため、両者の審判的役割を果たす野外統監部は、11日には西乗鞍古墳(現天理市杣之内町、今年国史跡に指定)に置かれた。夜間に北軍が北から、南軍が南から大阪平野に入った後、翌12日には八尾周辺で遭遇戦となり、13日にはその東方松原市付近で大和川を挟んで交戦が行われる予定となっていた(表紙参照)。このため、高安(現八尾市)と高見(現松原市河合阪南大学高等学校)に野外統監部があらかじめ準備されていた。

昭和天皇は先立って11月10日、再建された大阪城に隣接する第四師団司令部(現ミライザ大阪城)に置かれた大本営に到着。11日には畝傍御陵参拝ののち、大阪電気軌道(現近鉄)丹波市駅から自動車で天理教庁(本部)前を経、天理外国語学校へ向った。この沿道周辺が奈良県の各種団体奉送迎場所とされ、約35万の奉送迎者で埋められた。特徴的なのは、天理教各教会長や天理教関係学校生徒がうち約20万人を占めていることである。

昭和天皇は天理外国語学校で馬に乗り換え、現天理市杣之内町西乗鞍古墳に設置された野外統監部に至る。説明を受けるなど演習を統監後、乗馬して南下夜都岐神社(現天理市乙木町)前で右折し二階堂駅前に至るまで戦線を視察した。表紙の絵葉書の鳥居は、別の写真集が掲載した同アングルの写真から、夜都岐神社のものとはわかり、白馬にまたがるのが昭和天皇である。なお原資料はモノクロだが、ウェブサービスによる自動着色を行っている。また、二階堂駅前には、「駐蹕(天皇が立ち寄ったことを指す)地之碑」が建てられて現存する。

予定では、翌12、13日も高安と高見の野外統監部周辺で、同様の天皇奉送迎や戦線巡視が予定されていたが、これは中止となった。昭和天皇の風邪のためである。現地での統監等は参謀総長の閑院宮親王らが行啓してこれを行った。なお、それ以前に石屋に発注をかけてしまったのか、松原市HPによれば高見野外統監部近くの高見神社には行幸記念碑があるという。

演習は13日、府立堺中学校で行われた演習の講評で終わったが、14日には参加将兵を城東練兵場へ集めての観兵式(御親閲、6頁)と、関係文官らを含めての賜饂、15・16日には大阪府各地への行幸や近畿地方の学生・在郷軍人9万人を集めての御査閲(7頁)も行われ、昭和天皇が大阪を立ち東京へ向かったのは17日朝となる。

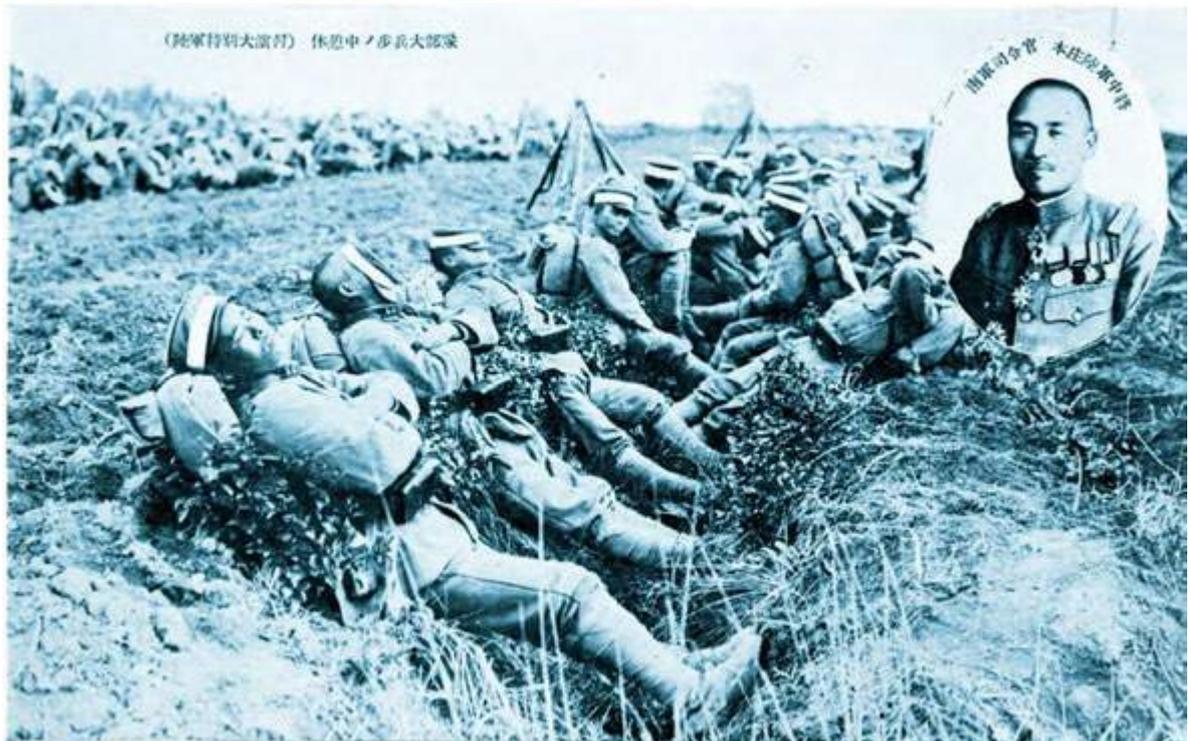
なお、天皇に限らず多くの要人も参集に参加、または同行している。北軍を率いたのが南次郎大将で、陸軍の旧主流派である宇垣一成派の軍人。後、関東軍司令官や朝鮮総督を歴任するが、戦後満州事変時に陸相だった責任を東京裁判で問われた。南軍を率いた本庄繁中將は満州事変時の関東軍司令官、演習4年後の226事件時には侍従武官長となっていた。この際の叛乱將校に同情的な言動が昭和天皇の不興を買うことになる。統監部職員として、終戦時参謀総長で、ミズーリ号上の降伏文書の署名を行った梅津美次郎の名も見える。海軍出身、226事件で殺害される齋藤実(まこと)は、首相として演習を参観している。

奈良県では、特別大演習に限らず大規模な行幸がある際には、既存の分掌を横滑りさせる形で、行幸専用の臨時の係を組織して対応した(7頁)。それぞれの組織が残した文書が、8・9頁の表のように残っている。中野良氏は、特別大演習は次第に訓練という純軍事的な意味は薄れ、「天皇イベント」の面が強くなることを指摘しているが(『陸軍特別大演習と地域社会』『地方史研究』296)、組織や簿冊内容に記された県の準備内容を見ても、それが確認できる。

本図録で取り上げ、書架にレプリカを配した写真の出典についても記しておく。内外写真通信社『天皇陛下大阪府下奈良県下大演習行幸記念写真帖』は写真印画紙を直接台紙に貼り付けた豪華本で、当館所蔵のものは昭和15年に天理教庁から樞原文庫に寄贈を受けたものである。『陸軍特別大演習奈良県記録』は県の演習準備を記録したものであるが、巻頭のみならず、随所にグラビアページを入れて、演習当日の景況を写真で紹介している。1-S7-113の写真帳については8頁を参照。特別大演習統監部(発行)『特別大演習写真帖』の撮影者陸地測量部は国土地理院の前身にあたり、地形図を作成する組織だが、当時は陸軍参謀本部に属していた。



(陸軍特別大演習) 歩兵陣地一斉射撃



(陸軍特別大演習) 休息中ノ歩兵部隊



市民が見守る中兵たちは進む

(1-S7-113 奈良県『特別大演習記録写真帖』)



天理教庁（本部）前の奉送迎者

(同上)



演講前御ルケ於ニ部統監外野山鞍乗
(日一十月一十)

(陸地測量部撮影『特別大演習写真帖』)



兵尖ノ聯隊聯四第兵騎軍南ルケ於ニ近附町傍畝

(『陸軍特別大演習奈良県記録』)



ルサ召開ヲ續功ノ鳩書傳下殿宮院閑長僚幕ルケ於ニ部監統外野安高
 (日二十月一十)



進前ノ隊大十第兵歩設特軍北ルケ於ニ近附町尾八
 (頃分十時三後午日二十月一十)

(ともに陸地測量部撮影『特別大演習写真帖』)



進前ノ隊聯十二第兵騎軍北ル々於=近附(突米千五約方南東市堺)村莊置日
(頃分十二時八前午日三十月一十)

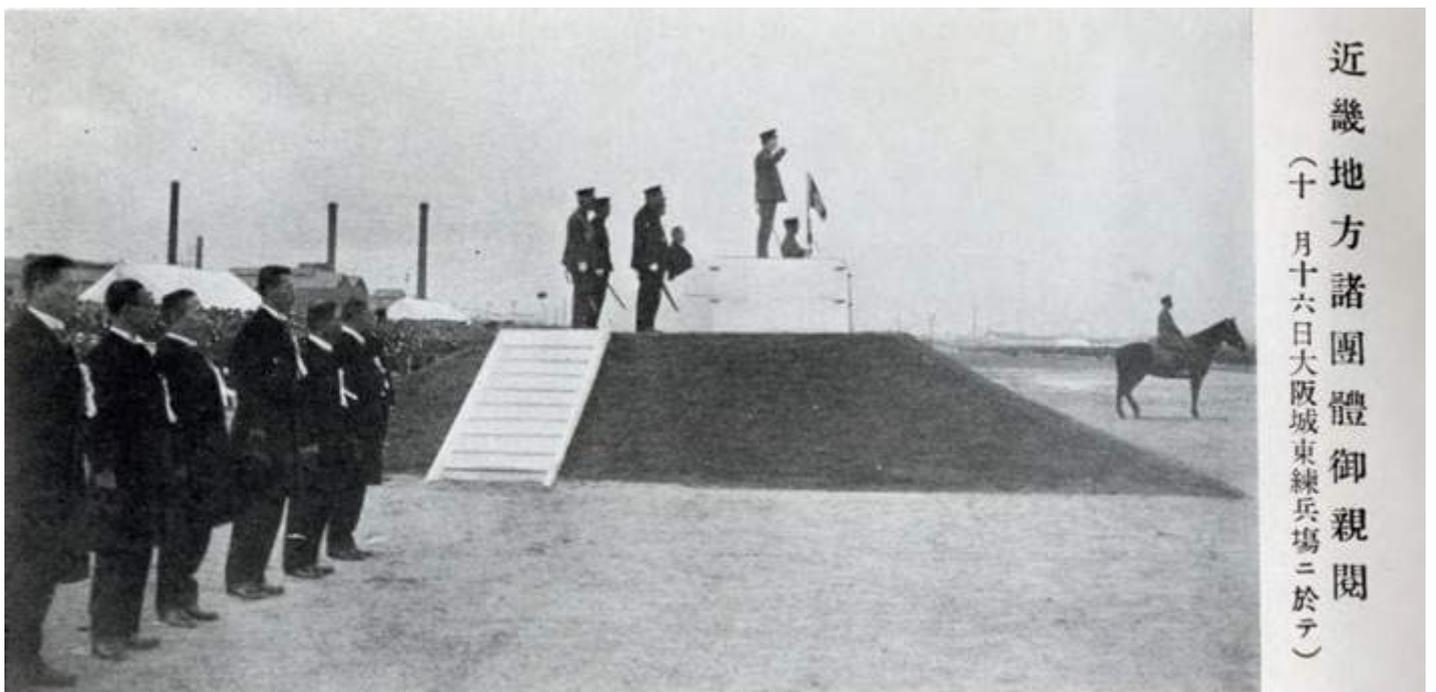
(陸地測量部撮影『特別大演習写真帖』)



「光栄ニ輝ク南海電車」11/13 堺の御講評場に向かう天皇をこの年竣工の南海難波ビル前で社長らが出迎える
(内外写真通信社『天皇陛下大阪府下奈良県下大演習行幸記念写真帖』)



(1-S7-113 奈良県『特別大演習記録写真帖』)



(『陸軍特別大演習奈良県記録』)

奈良県の大演習対応分掌
通常の組織分掌

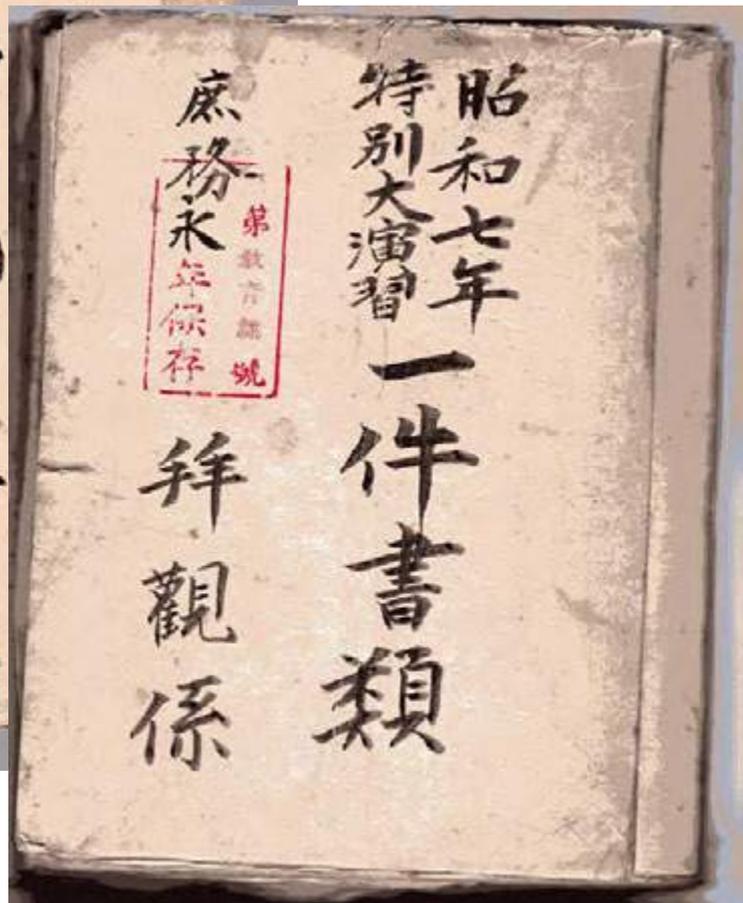
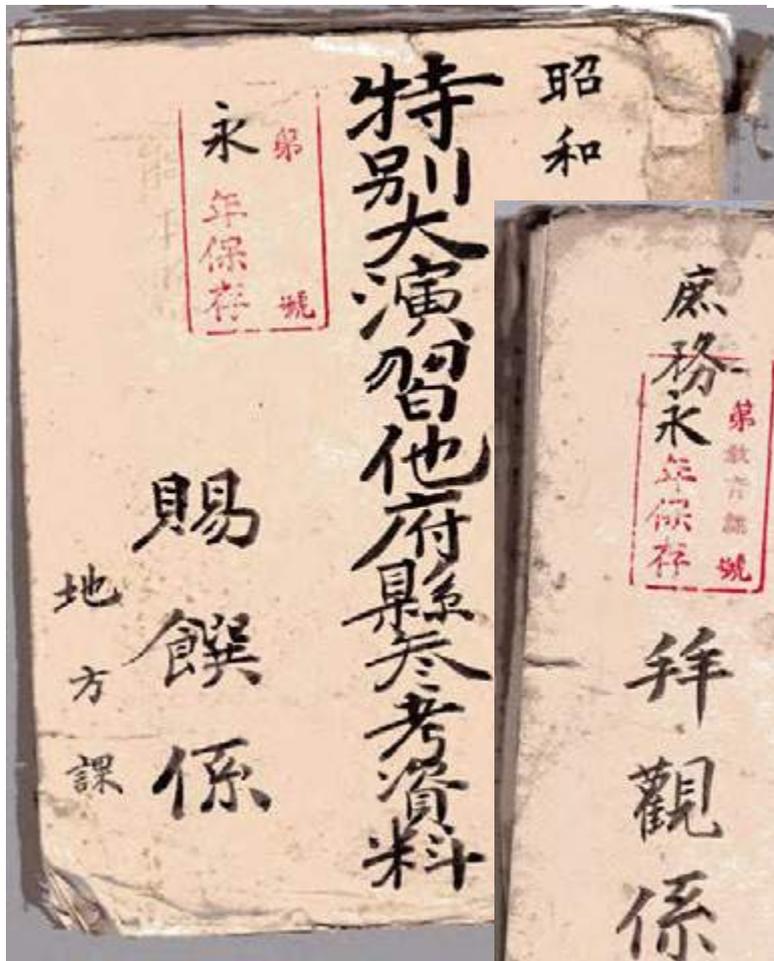
知事官房	文書秘書課 統計課	⇒	総務係
内務部	庶務課	⇒	記録係
	地方課	⇒	庶務係
	地方課	⇒	賜饌係
	勸業課	⇒	新聞記事係
	土木課	⇒	展覧品献上係
	公園課	⇒	工営係
	耕地課	⇒	接待係
	会計課	⇒	調査係
学務部	社寺兵事課	⇒	経理係
	社会課	⇒	記録係
	教育課	⇒	奉送迎係
警察部	健康保険課	⇒	拝観係
	警務課	⇒	御差遣係
	保安課	⇒	警衛係
	高等警察課	⇒	保安係
	特別高等警察課	⇒	通信係
	刑事課	⇒	視察係
	衛生課	⇒	刑事係

特別大演習準備

総務係
記録係
庶務係
賜饌係
新聞記事係
展覧品献上係
工営係
接待係
調査係
経理係
記録係
奉送迎係
拝観係
御差遣係
警衛係
保安係
通信係
視察係
刑事係
衛生係



『昭和七年陸軍特別大演習奈良県記録』48-67頁より作成
係の上には総務部、兵事部、警衛部が置かれたが省略した



奈良県庁文書に見える特別大演習準備簿冊

資料ID	請求記号	タイトル	作成課※	内容
556005367	1-S7-10	昭和七年 地方課 功労者調査書類	地方課	特別大演習に際し、拝謁を賜わる功労者の調査に関する文書。
556015239	1-S7-110	特別大演習一件書類	教育課	表紙には「庶務」「拝謁係」とあり。主に学務部教育課員で構成される県大演習兵事部拝謁係関係文書。参謀本部庶務課長による「奈良県ニ対スル管理部関係事項口述要旨」や野外統監部其他配置要図など一般的なもののほか、侍従を差し遣わす学校の選定、賜饌係からの照会による教育関係の功労者調査等。
556015240	1-S7-111	特別大演習他府県参考資料	地方課	表紙に「賜饌係」「地方課」とあり。特別大演習に伴って表彰や拝謁許可をする傷痍軍人、篤行者、公職者などの調査方法照会に対する熊本県・岡山県からの回答綴。
556015241	1-S7-112	特別大演習事務一件	地方課	大塚賜饌係長が扱った特別大演習に関する打合せ、予算要求、宮内省や参謀本部との往復綴。傷痍軍人、軍人遺族、高齢者、篤行者への菓子御下賜や傷痍軍人による演習拝謁に関するものなど。
556015242	1-S7-113	特別大演習記録写真帖	統計課	県が撮影した演習光景写真を原稿用紙を台紙として貼付し、綴ったもの。一部台紙から剥がした形跡がある他、末尾付近は『昭和七年陸軍特別大演習奈良縣記録』口絵写真を本から切り抜いて貼り付けたもの。
556015243	1-S7-114	特別大演習御親閲一件	教育課	表紙には「拝謁係」とあり、大阪での観兵式拝謁や、丹波市での野外統監部特別拝謁などの参加者取りまとめに関する文書が中心。一部堺で行われた「天覧ヲ賜フ児童生徒成績品展覧会」の出品審査や出品物搬出入に関するものなど、大演習拝謁係を担当した県教育課としての文書もあり。
556015244	1-S7-115	陸軍特別大演習行幸一件	文書秘書課	表紙に「〔参ノ巻〕」「知事官房文書秘書課(総務係)」とあり。大演習行幸に関する宮内省、関係府県、庁内各部署との往復や打合せの記録、県大演習事務係員の任命など。第1～54号までの索引があり、それとは別に県大演習総務係の3/15～7/13準備日誌がある。総務係は知事官房主事が係長、文書秘書課が副係長となっている。
556015245	1-S7-116	陸軍特別大演習新聞記事材料原稿	新聞記事係	主に庁内各部署から県大演習新聞記事係に集約された発表用原稿など綴。新聞記事係は他係と異なり「庁内各係ヨリ選出編成」とされるが、係長は地方課員が務めるなど地方課が中心。
556015246	1-S7-117	大演習後ノ賜饌ニ関スル件	地方課	表紙には「昭和七年十一月十四日 於歩兵第八聯隊営庭」「賜饌係」「地方課」ともあり。賜饌御召者取調、名簿、病欠者調べ、賜饌御召状受領書、清酒の購入等に関する文書。県大演習賜饌係(係長は県地方課長)が扱っていたもの。
556015247	1-S7-118	陸軍特別大演習行幸献上一件	勸業課	天覧献上品係(県勸業課)が扱ったもの。宇陀郡町村会からの献上写真帳写、賜饌御召者選定のための産業功労者調、侍従差遣地の選定のための試験場産業組合など取り調べ、天覧品選定など関係文書。
556015248	1-S7-119	特別大演習御親閲一件書類(三ノ一)	教育課	大演習終了後、昭和7年11月16日に大阪城東演習場で行われた二府六県主催近畿地方諸団体御査閱準備文書。男女青年団、青年訓練所からの参加者取りまとめ、各高等女学校、職業学校生徒から選抜した女子奉唱隊の組織に関するものなど。
556015249	1-S7-120	特別大演習御親閲一件書類(三ノ二)	教育課	大演習終了後、昭和7年11月16日に大阪城東演習場で行われた二府六県主催近畿地方諸団体御査閱参加者の列車輸送人員とりまとめ等輸送計画。

55601 5250	1-S7- 121	特別大演習御親閲一件 書類（三ノ三）	教育 課	近畿地方諸団体御査閲に先立ち、昭和7年10月17日に行われた予行演習の参加者数とりまとめ、輸送計画。
55601 5251	1-S7- 122	特別大演習関係記事	大演習 総務部 差遣係	表紙に「総務部御差遣係」「旧保健係(係?)」とあり。侍従差遣地選定、実際の差遣等大演習期間を中心に4月19日～12月1日までを扱った簡略な日誌。「官房一件書類ト合綴スル事」ともあるように薄いもの。
55601 5252	1-S7- 123	特別大演習事務一件	秘書 課	表紙には「新聞記事係」ともあり。大演習に関する一般的な文書に加え、県新聞記事係の予算要求、陪観記者の接待に関するものなど。
55601 5253	1-S7- 124	特別大演習一件	社会 課	庁内各課向けの大演習に関する一般的通達がごくわずか綴られているのみ。社会課において大演習関係事務が少なかったためと思われる。
55601 5254	1-S7- 125	陸軍特別大演習一件	文書 秘書 課	大演習事務従事県関係者への賞与および記念盃等支給関係書類。後半4/5はこの受領証。
55601 5255	1-S7- 126	大演習一件	庶務 課	大演習準備に関する各係からの予算要求及配当、財源の捻出、関係事業の予算など。
55601 5256	1-S7- 127	陸軍特別大演習行幸一件	文書 秘書 課	表紙には「知事官房文書秘書課(総務係)」「参ノ式」とあり1-S7-115に続くもの。大演習行幸における拝謁または辞退届、演習準備に尽力した吏員調が主。
55601 5257	1-S7- 128	陸軍特別大演習天覧品一件書類	勸業 課	活字印刷された「天覧品目録」「天覧品説明書」及びその原稿、天覧品の原簿、整理簿。
55601 5258	1-S7- 129	陸軍特別大演習行幸天覧品一件	勸業 課	活字印刷された「天覧品目録」「天覧品説明書」及びその原稿、天覧品の原簿、整理簿。
55601 5259	1-S7- 130	陸軍特別大演習一件書類	健康 保険 課	奈良県警察部健康保険課が担当した県大演習御差遣係の文書。大演習に関する一般的な通知が主
55601 5260	1-S7- 131	大演習一件	庶務 課	表紙に「坂口庶務係長」とあり、県大演習総務部庶務係長を務めた県庶務課長が扱った大演習関係文書。大演習に関する一般的な通知の他、予算に関する他県への照会や係員徽章に関するものなど。
55601 5261	1-S7- 132	陸軍特別大演習関係書類	統計 課	県統計課が担当した県大演習記録係の関係文書。県治要覧の印刷、参謀本部発行大演習写真帳等の購入取りまとめ、記録係による写真撮影者の申請、特別大演習奈良県記録の編集、配布に関するものなど。演習に関する小冊子類を多数添付。
55601 5262	1-S7- 133	御下賜金拝受一件		警察官が奈良県知事あてに提出した御下賜金拝受証綴。印刷されたものに、名前、日付を記入するもの。大演習行幸に関係するものと思われるが明記せず。
55601 5263	1-S7- 134	大演習一件	社寺 兵事 課	表紙には「兵事係」とあり。町村への軍隊宿営力及米収穫時期調査、軍事関係功労者調査、大演習に関する市町村兵事主任会開催など各種往復。
55601 5265	1-S7- 136	特別大演習一件綴	教育 課	表紙には「拝観係」とあり、大阪での観兵式拝観や、丹波市での野外統監部特別拝観などの参加者取りまとめに関する文書が中心。一部堺で行われた「天覧ヲ賜フ児童生徒成績品展覧会」の出品審査や出品物搬出入に関するものなど、大演習拝観係を担当した県教育課としての文書もあり。

※作成課には、原則として大演習用のための組織名ではなく、通常のもの記している
但し判明しない場合には、大演習用の係を使っている
なお、これらの簿冊は原課にではなく、なんらかの段階で秘書課に移管・保存後、
当館に移管された

過去の戦争体験文庫資料展示一覧

回数	期間	展示テーマ
第1回	平成17年11月1日～1月31日	戦争と少年たち（図録なし）
第2回	平成18年2月1日～3月30日	戦時下の国民生活 徴兵される青年たち
第3回	平成18年4月1日～5月30日	戦時下の国民生活 銃後の生活
第4回	平成18年6月1日～7月30日	戦時下の国民生活 占領下の生活
第5回	平成18年8月1日～9月30日	戦争と教育1 ある教育実習生の日誌を中心に
第6回	平成18年10月1日～11月29日	戦争と教育2 学童疎開
第7回	平成18年12月1日～19年1月30日	軍隊と地域1 戦地・占領地での軍隊 ビラと軍票
第8回	平成19年2月1日～3月29日	軍隊と地域2 村と軍隊 村役場/在郷軍人会
第9回	平成19年3月31日～6月28日	軍隊と地域3 村と軍隊2 勤労・増産・金属回収
第10回	平成19年6月30日～9月27日	軍隊と地域4 奈良の戦争遺跡 奈良聯隊 奈良海軍航空隊
第11回	平成19年9月29日～12月27日	戦争と手紙1 出征
第12回	平成20年1月5日～3月27日	戦争と手紙2 戦地からの手紙
第13回	平成20年3月28日～6月26日	戦争と手紙3 戦地への手紙
第14回	平成20年6月28日～9月28日	戦争と手紙4 帰還
第15回	平成20年10月1日～12月27日	子どもたちが見た満州1 満州修学旅行
第16回	平成21年1月6日～3月29日	子どもたちが見た満州2 満州建設労奉仕隊・満蒙開拓青少年義勇軍
第17回	平成21年4月1日～6月28日	戦争と食べ物1 米の配給と供出
第18回	平成21年7月1日～9月29日	戦争と食べ物2 野菜
第19回	平成21年10月1日～12月27日	戦争と食べ物3 調味料
第20回	平成22年1月5日～3月30日	戦争と食べ物4 代用食
第21回	平成22年4月1日～6月29日	就職先としての軍隊 海軍志願兵
第22回	平成22年7月1日～9月29日	進学先としての軍隊 陸軍士官学校、海軍兵学校
第23回	平成22年10月8日～12月26日	工場 国営兵器工場
第24回	平成23年1月5日～4月17日	貯蓄報国
第25回	平成23年4月19日～6月29日	大和の隣組 戦争を支えた地域組織
第26回	平成23年7月1日～9月29日	大和錦 在郷軍人会奈良支部の活動
第27回	平成23年10月1日～12月27日	産業組合から農協へ 戦時・戦後の協同組合の再編
第28回	平成24年1月4日～3月31日	赤十字 その成り立ちと展開
第29回	平成24年4月1日～6月28日	8.15で終わらなかった戦争 日赤奈良班看護婦の手記から①
第30回	平成24年6月30日～9月27日	灼熱の陽の光の下で 日赤奈良班看護婦の手記から②
第31回	平成24年9月29日～12月27日	病院船の上で 日赤奈良班看護婦の手記から③
第32回	平成25年1月5日～3月28日	原爆の惨禍を目のあたりにして 日赤奈良班看護婦の手記から④
第33回	平成25年3月30日～6月27日	かるたで読む「戦陣訓」
第34回	平成25年6月29日～9月29日	小学生国史受験かるたの世界
第35回	平成25年10月3日～12月27日	大淀町学校支援地域本部 戦争カルタの世界
第36回	平成26年1月5日～3月27日	愛国百人一首を読む
第37回	平成26年3月29日～6月26日	日本統治下サイパンの日常から戦争へ 須藤氏手記1
第38回	平成26年6月28日～9月28日	爆撃の中の逃避行 須藤氏手記2
第39回	平成26年10月1日～12月27日	壕からかいまみた日本兵と米兵たち 須藤氏手記3
第40回	平成27年1月6日～3月29日	極限の日々から 須藤氏手記4
第41回	平成27年4月1日～9月27日	あの日から70年 追想の8.15
第42回	平成27年10月1日～28年3月30日	進駐軍と奈良 <i>Occupied Nara</i>
第43回	平成27年4月1日～7月19日	昭和15(1940)年、紀元2600年祭 — あなたは知っていますか? —
第44回	平成27年7月20日～11月30日	「奈良連隊」がいた光景
第45回	平成28年12月1日～29年3月30日	陸軍少年兵
第46回	平成29年4月1日～7月27日	戦勝記念図書館の記憶/記録
第47回	平成29年7月29日～12月27日	鉄道連隊
第48回	平成30年1月5日～3月29日	民博所蔵戦時債権の世界

2018年3月

奈良県立図書情報館 編・発行